

糖尿病療養指導士（CDE：Certified Diabetes Educator）

糖尿病療養指導士（CDE：Certified Diabetes Educator）とは、
「糖尿病とその療養指導全般に関する正しい知識を有し、医師の指示の下で患者に熟練した療養指導を行うことができると認定された医療従事者（看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士の資格を有する者）です」
（日本糖尿病療養指導士認定機構細則より抜粋、一部改変）

この資格を得るためには、受験資格を満たし、認定試験に合格する必要があります。資格取得後も、資格維持のために指定された研修を受講し、実践経験を積むことが義務とされ、5年毎に更新が必要です。

当院には看護師5名、管理栄養士4名、臨床検査技師5名、計14名の糖尿病療養指導士がいます（2007年5月現在）。医師と協力しながら、糖尿病患者様の自己管理支援の中心として活動しています。